

# 音楽はルールを 守って楽しもう♪



世の中の仕組みや  
決まりをお勉強!

テレビやスマートフォン、ゲームなど、  
いろいろなところから聞こえてくる音楽。  
音楽を利用するときには、ルールがあるの  
をみんな知ってる?



「著作権」を守ろう



まなぶくん しるちゃん

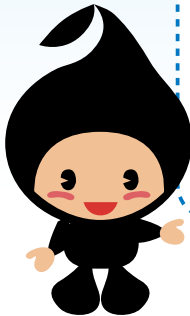
まなぶくん この曲、とてもかっこいいね!

しるちゃん そうでしよう? 私の親戚のお兄ちゃんが作曲してCDにもなっているよ。

まなぶくん 気に入ったから、僕と友達の分をコピーしてほしいな。

しるちゃん え? でもこれ、親戚のお兄ちゃんが一生懸命作ったものなのに、勝手にそんなことしていいのかなあ...

その通り!  
人が作った作品を勝手に「コピー」してはいけないよ!



しるちゃん あなたはだれ?

まなぶくん 私はジャスラック、著作権の勉強をしているよ。君たちは、「著作権」って知ってる?

しるちゃん ちょとくけん?

まなぶくん そう。作った人にだまされて、音楽や小説などを勝手に使ったりコピーしたりしてはいけないんだよ。そのルールのことを、「著作権」っていうんだ。

「著作権」って難しく聞こえるかも  
しれないけど、自分自身が作者になった気持ちになるよ、わかりやすいよ。



まなぶくん じゃ、他の人が作った音楽を、使っちゃいけないってこと? ジャスラック 作った人から「使ってもいいよ」という許可をもらえばOKだよ。みんながカラオケボックスで歌ったり、CDをレンタルしたりできるのもそれぞれお店で許可をとっているからなんだよ。

「使ってもいいよ」がキーワード



まなぶくん 私だって自分の作文や絵を勝手にコピーされたり、他の人が作ったことにされたりしたら、イヤな気分になるものね。

## カラオケボックスにおける例

あるカラオケボックスの部屋の入り口だよ。JASRACと書いたステッカーが貼ってあるよ。これは、JASRACから「音楽を使ってもいいよ」と許可をもらったしるなんだ。これでみんなも、大好きな歌を思いっきり歌えるね!



撮影協力 BIG ECHO

ジャスラックってなあに?

しるちゃん でも、世の中にはたくさんの方がいろいろな音楽を作っているから、使いたい曲の許可をそれぞれもらうのは大変だね。

まなぶくん JASRACが窓口になっくれるから心配いらないよ。

しるちゃん ジャスラック?

まなぶくん 正式には日本音楽著作権協会といって、音楽を作った人たちから頼まれて音楽を使いたい人が手続きする窓口となって許可を出してくれるよ。そのとき、使いたい人はお金(使用料)を払うんだけど、そのお金を音楽を作った人にきちんとわたすのもJASRACの仕事だよ。こうして、作曲家・作詞家の人たちは安心して作品を作ること集中できるんだ。

しるちゃん 音楽は、ルールを守って気持ちよく楽しむことが大事なのね!

まなぶくん 作品に込められた、作った人の気持ちを大事にするということだね。

しるちゃん みんなも、自分の作品をほめてもらえたらうれしいよね!

まなぶくん 作詞家・作曲家も、自分の作品を大事にしてもらえたら、「もったいない作品を作ろう!」という気持ちになるよね。



「もったいない作品を作ろう!」という気持ちになるよね。



## 「しむちゃん」のテークノート

歌を口ずさんだり、授業で歌ったり、音楽を自分で楽しむためにコピーしたりするときなど、許可をもらわなくても良い場合もあるのね。

## 【参考】

身近な物のできる楽器で音遊びをしてみよう!

みんなも作曲家の気分になれるかも!?

音楽で自由研究

検索



無料アプリ「毎日AR」を起動したスマートフォンなどを、ボクにかざすと、特別コンテンツが見られるよ。

- 誕生日: 11月18日
- 特技: 右投げ・左打ち。オカリナ。テルミン。DJ。
- 悩み: 音符の帽子をかぶっているのに、時々「おたまじゃくし」と間違えられる。著作権をかむ(ちょしゃ、ちょちやつけん)。

## 日本音楽著作権協会

JASRAC  
www.jasrac.or.jp/park/

1939年に創立、今年で75周年を迎える。  
現在、約16,600の作詞家や作曲家、音楽出版社などから著作権を預かっている。



創立75周年記念Tシャツを着るジャスラック JASRACオリジナルキャラクター